

CASBEE-建築(新築)2016年版
ドラッグコスモス伊勢田店

■使用評価マニュアル CASBEE-建築(新築)2016年版

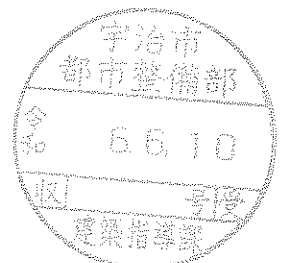
■評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v4.02)

スコアシート **基本設計段階**

配慮項目	環境配慮設計の概要記入欄	評価点	重み係数	評価点	重み係数	全体
G 建築物の環境品質						2.3
Q1 室内環境			0.40			2.4
1 音環境		1.8	0.15	-	-	1.8
1.1 室内騒音レベル		2.0	0.40	3.0	-	
1.2 遮音		1.0	0.40	-	-	
1 開口部遮音性能		1.0	1.00	3.0	-	
2 界壁遮音性能		3.0	-	3.0	-	
3 界床遮音性能(軽量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
4 界床遮音性能(重量衝撃源)		3.0	-	3.0	-	
1.3 吸音		3.0	0.20	3.0	-	
2 温熱環境		2.1	0.35	-	-	2.1
2.1 室温制御		2.1	0.50	-	-	
1 室温		2.0	0.50	3.0	-	
2 外皮性能	記入例:エアフローウィンドウの採用	1.0	0.17	3.0	-	
3 ゾーン別制御性		3.0	0.33	-	-	
2.2 湿度制御		1.0	0.20	3.0	-	
2.3 空調方式		3.0	0.30	3.0	-	
3 光・視環境		3.0	0.25	-	-	3.0
3.1 屋光利用		3.0	0.50	-	-	
1 屋光率		3.0	-	3.0	-	
2 方位別開口		-	-	3.0	-	
3 屋光利用設備		3.0	1.00	3.0	-	
3.2 グレア対策		-	-	-	-	
1 屋光制御		3.0	-	3.0	-	
3.3 照度		3.0	-	3.0	-	
3.4 照明制御		3.0	0.50	3.0	-	
4 空気質環境		2.6	0.25	-	-	2.6
4.1 発生源対策		3.0	0.50	-	-	
1 化学汚染物質		3.0	1.00	3.0	-	
4.2 換気		3.0	0.30	-	-	
1 換気量		3.0	0.50	3.0	-	
2 自然換気性能		3.0	-	3.0	-	
3 取り入れ外気への配慮		3.0	0.50	3.0	-	
4.3 運用管理		1.0	0.20	-	-	
1 CO ₂ の監視		1.0	0.50	-	-	
2 喫煙の制御		1.0	0.50	-	-	
Q2 サービス性能		-	0.30	-	-	2.6
1 機能性		2.5	0.40	-	-	2.5
1.1 機能性・使いやすさ		3.0	0.40	-	-	
1 広さ・収納性		3.0	-	3.0	-	
2 高度情報通信設備対応		3.0	-	3.0	-	
3 バリアフリー計画		3.0	1.00	-	-	
1.2 心理性・快適性		2.0	0.30	-	-	
1 広さ感・景観		3.0	0.33	3.0	-	
2 リフレッシュスペース		2.0	0.33	-	-	
3 内装計画		1.0	0.33	3.0	-	
1.3 維持管理		2.5	0.30	-	-	
1 維持管理に配慮した設計		3.0	0.50	-	-	
2 維持管理用機能の確保		2.0	0.50	-	-	
2 耐用性・信頼性		2.7	0.30	-	-	2.7
2.1 耐震・免震・制震・制振		3.0	0.50	-	-	
1 耐震性(建物のこわれにくさ)		3.0	0.80	-	-	
2 免震・制震・制振性能		3.0	0.20	-	-	
2.2 部品・部材の耐用年数		3.0	0.30	-	-	
1 躯体材料の耐用年数		3.0	0.20	-	-	
2 外壁仕上げ材の補修必要間隔		3.0	0.20	-	-	
3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
4 空調換気ダクトの更新必要間隔		3.0	0.10	-	-	
5 空調・給排水配管の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
6 主要設備機器の更新必要間隔		3.0	0.20	-	-	
2.4 信頼性		1.6	0.20	-	-	
1 空調・換気設備		3.0	0.20	-	-	
2 給排水・衛生設備		2.0	0.20	-	-	
3 電気設備		1.0	0.20	-	-	
4 機械・配管支持方法		1.0	0.20	-	-	
5 通信・情報設備		1.0	0.20	-	-	



3	対応性・更新性		2.6	0.30	-	-	2.6
	3.1 空間のゆとり		2.6	0.30	-	-	
	1 階高のゆとり	-	3.0	0.60	3.0	-	
	2 空間の形状・自由さ	-	2.0	0.40	3.0	-	
	3.2 荷重のゆとり		3.0	0.30	3.0	-	
	3.3 設備の更新性		2.4	0.40	-	-	
	1 空調配管の更新性	-	1.0	0.20	-	-	
	2 給排水管の更新性	-	2.0	0.20	-	-	
	3 電気配線の更新性	-	3.0	0.10	-	-	
	4 通信配線の更新性	-	3.0	0.10	-	-	
	5 設備機器の更新性	-	3.0	0.20	-	-	
	6 バックアップスペースの確保	-	3.0	0.20	-	-	
Q3	室外環境(敷地内)		-	0.30	-	-	1.8
1	生物環境の保全と創出	-	1.0	0.30	-	-	1.0
2	まちなみ・景観への配慮	-	3.0	0.40	-	-	3.0
3	地域性・アメニティへの配慮	-	1.0	0.30	-	-	1.0
	3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-	1.0	0.50	-	-	
	3.2 敷地内温熱環境の向上	-	1.0	0.50	-	-	
LR	建築物の環境負荷低減性		-	-	-	-	2.8
LR1	エネルギー		-	0.40	-	-	3.0
1	建物外皮の熱負荷抑制	-	1.6	0.20	-	-	1.6
2	自然エネルギー利用	-	3.0	0.10	-	-	3.0
3	設備システムの高効率化	-	4.0	0.50	-	-	4.0
4	効率的運用		2.0	0.20	-	-	2.0
	集合住宅以外の評価		2.0	1.00	-	-	
	4.1 モニタリング	-	3.0	0.50	-	-	
	4.2 運用管理体制	-	1.0	0.50	-	-	
	集合住宅の評価		-	-	-	-	
	4.1 モニタリング	-	3.0	-	-	-	
	4.2 運用管理体制	-	3.0	-	-	-	
LR2	資源・マテリアル		-	0.30	-	-	2.7
1	水資源保護		3.0	0.20	-	-	3.0
	1.1 節水	-	3.0	0.40	-	-	
	1.2 雨水利用・雑排水等の利用	-	3.0	0.60	-	-	
	1 雨水利用システム導入の有無	-	3.0	0.70	-	-	
	2 雑排水等利用システム導入の有無	-	3.0	0.30	-	-	
2	非再生性資源の使用量削減		2.5	0.60	-	-	2.5
	2.1 材料使用量の削減	-	3.0	0.10	-	-	
	2.2 既存建築躯体等の継続使用	-	3.0	0.20	-	-	
	2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-	3.0	0.20	-	-	
	2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用	-	1.0	0.20	-	-	
	2.5 持続可能な森林から産出された木材	-	2.0	0.10	-	-	
	2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	-	3.0	0.20	-	-	
3	汚染物質含有材料の使用回避		3.4	0.20	-	-	3.4
	3.1 有害物質を含まない材料の使用	-	3.0	0.30	-	-	
	3.2 フロン・ハロンの回避	-	3.6	0.70	-	-	
	1 消火剤	-	2.0	0.33	-	-	
	2 発泡剤(断熱材等)	-	5.0	0.33	-	-	
	3 冷媒	G02冷媒冷凍機	4.0	0.33	-	-	
LR3	敷地外環境		-	0.30	-	-	2.6
1	地球温暖化への配慮	-	3.8	0.33	-	-	3.8
2	地域環境への配慮		1.8	0.33	-	-	1.8
	2.1 大気汚染防止	-	3.0	0.25	-	-	
	2.2 温熱環境悪化の改善	-	1.0	0.50	-	-	
	2.3 地域インフラへの負荷抑制	-	2.5	0.25	-	-	
	1 雨水排水負荷低減	-	3.0	0.25	-	-	
	2 汚水処理負荷抑制	-	3.0	0.25	-	-	
	3 交通負荷抑制	-	2.0	0.25	-	-	
	4 廃棄物処理負荷抑制	-	2.0	0.25	-	-	
3	周辺環境への配慮		2.1	0.33	-	-	2.1
	3.1 騒音・振動・悪臭の防止		3.0	0.40	-	-	
	1 騒音	-	3.0	0.33	-	-	
	2 振動	-	3.0	0.33	-	-	
	3 悪臭	-	3.0	0.33	-	-	
	3.2 風害、砂塵、日照障害の抑制		1.6	0.40	-	-	
	1 風害の抑制	-	1.0	0.70	-	-	
	2 砂塵の抑制	-	3.0	-	-	-	
	3 日照障害の抑制	-	3.0	0.30	-	-	
	3.3 光害の抑制		1.6	0.20	-	-	
	1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	-	1.0	0.70	-	-	
	2 屋光の建物外壁による反射光(グレア)への対策	-	3.0	0.30	-	-	



CASBEE-建築(新築)2016年版

ドラッグコスモス伊勢田店

評価する取組み	合計	合計2	No.1	No.2	No.3	No.4	No.5	No.6	No.7	No.8	No.9	No.10	No.11	No.12	No.13
Q2 サービス性能															
1.2.3 内装計画	-	2.0			-	-	-	○	-	○					
1.3.1 維持管理に配慮した設計	5.0		○	-	-	-	-	-	-	○	-	○	○	○	
1.3.2 維持管理用機能の確保	3.0		-	○	○	-	○	-	-		-	-	-	-	-
2.4.1 空調・換気設備	-		○	-	-	-	-	-	-						
2.4.2 給排水・衛生設備	1.0	1.0	○	-	-	-	-	-	-						
2.4.3 電気設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
2.4.5 通信・情報設備	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
Q3 室外環境(敷地内)															
1 生物資源の保全と創出	2.0		-	-	-	1.0	-	-	1.0	-	-	-	-	-	-
2 まちなみ・景観への配慮	3.0		2.0	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.1 地域性への配慮、快適性の向上	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.2 敷地内温熱環境の向上	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
LR1 エネルギー															
2 自然エネルギー利用	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
LR2 資源・マテリアル															
1.2.2 雑排水等再利用システム導入の有無	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.1 材料使用量の削減	2.0		-	2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.3 躯体材料におけるリサイクル材の使用	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.6 部材の再利用可能性向上への取組み	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.1 有害物質を含まない材料の使用	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
LR3 敷地外環境															
2.2 温熱環境悪化の改善	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.3.3 交通負荷抑制	1.0		1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
2.3.4 廃棄物処理負荷抑制	2.0		1.0	1.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.2.2 砂塵の抑制	2.0		2.0	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
3.3.1 屋外照明及び屋内照明のうち外に漏れる光への対策	-		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

主な指標

Q1 室内環境

2.1.3 外皮性能

窓システムSG	0.5	窓の日射熱取得率(η)	-												
U値(W/m ² K)		窓システム	4.0	屋根	2.0	外壁	2.0	床	2.0						
住戸部分	窓システムU値	-		外皮UA値	-	η AC	-	η AH	-						
昼光率	1.5%														
自然換気有効開口面積率	3.3%														

3.1.1 昼光率

4.2.2 自然換気性能

Q2 サービス性能

1.1.1 広さ・収納性

1.1.2 高度情報通信設備対応

1.2.1 広さ感・景観

1.2.2 リフレッシュスペース

2.2.1 躯体材料の耐用年数

2.2.2 外壁仕上げ材の補修必要間隔

2.2.3 主要内装仕上げ材の更新必要間隔

2.2.6 主要設備機器の更新必要間隔

3.1.1 階高のゆとり

3.1.2 空間の形状・自由さ

3.2 荷重のゆとり

執務スペース	6.0m ² /人	病床	8.0m ² /床	シングル	15.0m ² ツイン	22.0m ²
コンセント容量	30.0 VA/m ²					
天井高	2.5 m					
リフレッシュスペース	%	レストスペース	%			
想定耐用年数	30 年					
想定必要間隔	20 年					
想定必要間隔	0 年					
想定必要間隔	0 年					
階高	3.4 m					
壁長さ比率	30.0%					
床荷重	2900 N/m ²					

Q3 室外環境(敷地内)

1 生物資源の保全と創出

3.2 敷地内温熱環境の向上

外構緑化指数	34%	建物緑化指数	15%												
空地率	20%	水平投影面積率	16%	地表面対策面積率	20%	舗装面積率	9%								

LR1 エネルギー

1 建物外皮の熱負荷抑制

2 自然エネルギー利用

BPI/BPI _m	1.01	断熱等性能等級	等級2 相当												
自然エネルギー直接利用量	0 MJ/年m ²	採光を満たす教室数	80.0%	採光を満たす住戸数	80.0%										
		通風を満たす教室数	80.0%	通風を満たす住戸数	80.0%										
BPI/BPI _m	非住宅	0.75	住宅	-	太陽光	.0kW	太陽熱等	.0kW	蓄電池	.0kW					

3 設備システムの高効率化

LR2 資源・マテリアル

1.2.1 雨水利用システム導入の有無

2.4 躯体材料以外におけるリサイクル材の使用

2.5 持続可能な森林から産出された木材

3.2.1 消火剤

3.2.2 発泡剤(断熱材等)

3.2.3 冷媒

雨水利用率	0.0%														
特定調達品目	-	エコマーク商品	-	自治体指定の特定品目等	-										
使用比率	5.0%														
オゾン層破壊係数(ODP)		地球温暖化係数(GWP)													
オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	1430												
オゾン層破壊係数(ODP)	0	地球温暖化係数(GWP)	8												

LR3 敷地外環境

2.2 温熱環境悪化の改善

見付面積比	44%	隣棟間隔指標Rw	0.40												
地表面対策面積率	41.0%	屋根面対策面積率	0.0%	外壁面対策面積率	0.0%										
見付面積Sb	40,000m ²	卓越風向と直交する最大敷地幅Ws	200 m	基準高さHb	450 m										
緑地	230m ²	水面	m ²	保水性対策面	300m ²	高反射対策面	200m ²	再帰性反射対策面	m ²						

